

硫黄鳥島の火山活動解説資料（平成 28 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

活動概況（図 1～7）

6月5日及び7月17日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、特段の変化は認められませんでした。硫黄岳火口内やグスク火口周辺では、弱い白色噴気が認められました（図 1、2）。

なお、6月5日と比較して、7月17日は硫黄岳火口内の湖水面積は縮小していました（図 1）。

硫黄岳火口の西側海岸線に沿って青白色の変色水域が分布していました（図 3）。また、グスク火口の東側海岸線に薄い褐色の変色水域が分布していました（図 4）。

6日に気象庁が海上から実施した観測では、硫黄岳火口内やグスク火口周辺では、白色噴気が認められました（図 5～6）。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



図 1 硫黄鳥島 硫黄岳火口の状況（17日）（第十一管区海上保安本部提供）

- ・硫黄岳火口内に弱い白色の噴気が認められました。
- ・6月5日と比較して、7月17日は硫黄岳火口内の湖水面積は縮小していました。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図2 硫黄島 Gusku火口の噴気の様相(17日) (第十一管区海上保安本部提供)

・Gusku火口周辺に弱い白色噴気が認められました。



図3 硫黄島 硫黄岳西側海岸線の変色水域(17日) (第十一管区海上保安本部提供)

・硫黄島の西側海岸線に沿って青白色の変色水が分布していました。



図4 硫黄鳥島 グスク火口東側海岸線の変色水域(17日) (第十一管区海上保安本部提供)
・グスク火口の東側海岸線に薄い褐色の変色水域が分布していました。



図5 硫黄鳥島 硫黄岳火口の状況(6日)
・硫黄岳火口では、白色の薄い噴気が認められました。



図6 硫黄鳥島 グスク火口の状況(6日)

・グスク火口では、連続的に白色の噴煙が認められました。

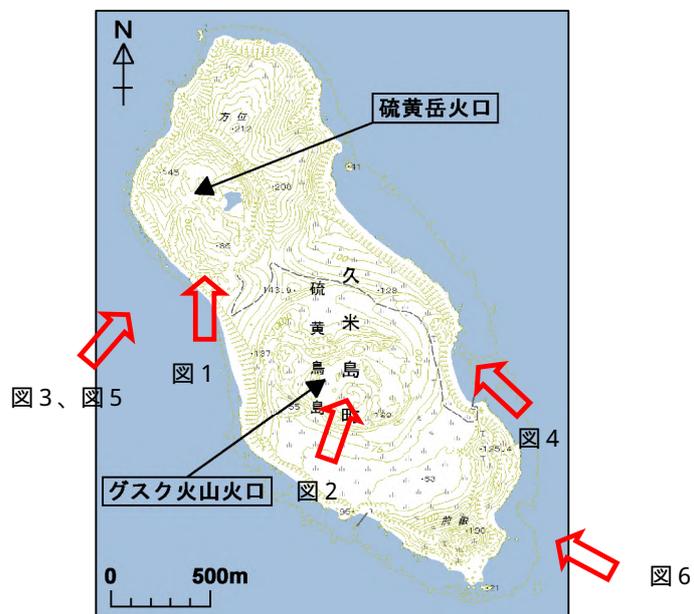


図7 硫黄鳥島 火口位置図と各図の撮影方向